

モバイルシステム

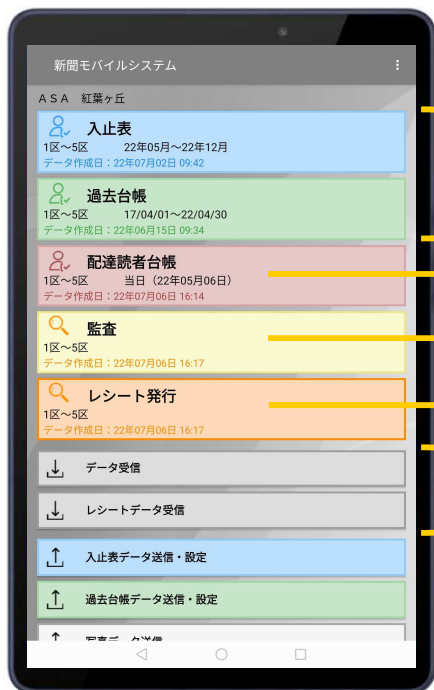
配達・営業・集金の3業務がモバイル端末1つで完結します！

外出先から監査もでき、止予定台帳も確認できます。集金時にはモバイルプリンターでレシート発行ができます。

紙媒体を減らせるので、コスト削減にもつながり、紙の紛失の心配もなくなります。

パソコンでデータを作成し、端末側では店内のWi-Fi環境でデータを受信するだけなので、

データの送受信も簡単作業で手間がかかりません。



今まで紙で出していた過去台帳・増減対比台帳をベースに、モバイル端末でも見やすいように表示します。訪問記録は、パソコンの読者情報に連動しています。

いつもの順路帳をモバイル端末で持ち運ぶことができます。

店舗にいなくても、その場で監査ができます。

モバイルプリンターがあれば、訪問先で領収証を発行。現地での急な値引きにも対応できます。

外出前に店内でデータの受信を行います。

▶ 監査

今まで店内パソコンから行っていた監査を外出先でも行うことができます。
いつもの監査画面と同じように検索できるので使いやすい仕様になっています。

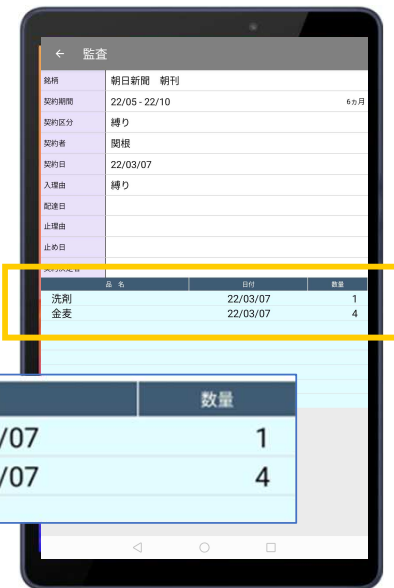


締め処理前の集金状況も表示できます。

上半分のスクロールで、
各備考・読者メモも確認できます。

契約行をタップすると
その契約の拡材が表示されます。

品名	日付	数量
洗剤	22/03/07	1
金麦	22/03/07	4



休読すると、休読内容を表示します。休読のない読者には表示されません。



画像を撮影、または確認することができます。
ポストの写真撮影すれば、区域担当者以外でも配達場所がすぐわかります。



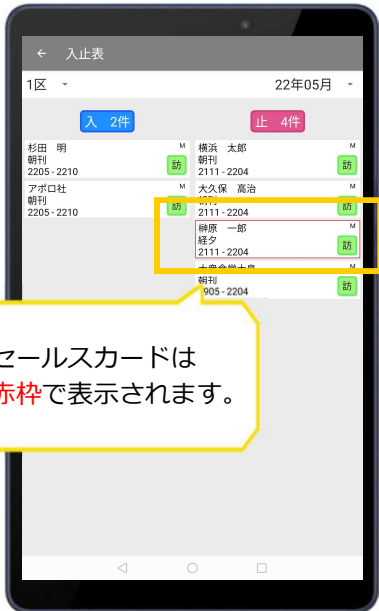
画像を登録していない読者の場合は
撮影モードが表示されます。

読者の地図を表示します。



入止表・過去台帳

紙で印刷した過去台帳・増減対比台帳をベースに、より見やすく操作しやすいシステムとなっております。外出先に台帳を持って出なくても、今までの業務がより効率的に行えます。



セールスカードは赤枠で表示されます。

【入止表】

過去台帳では、全部の過去契約を遡って表示することができ、過去契約の拡材も全て表示します。

【過去台帳】



読者をタップすると監査画面に移動します。



内容を見たい契約行をタップします。



前回使用拡材をすぐに確認できるので、お客様に合ったご提案が可能になります！



読者の表示から地図画面に飛べるので、担当区域外の営業先でもすぐに場所が見つかります。

マークをタップすると読者の地図を表示します。

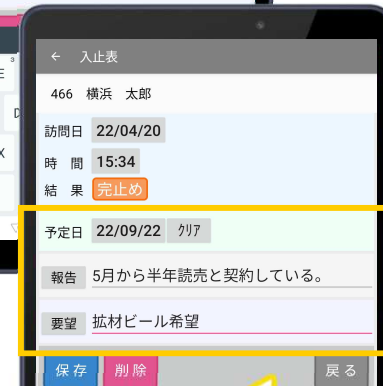
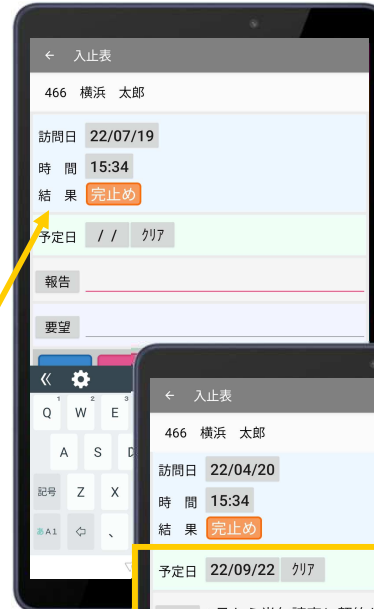
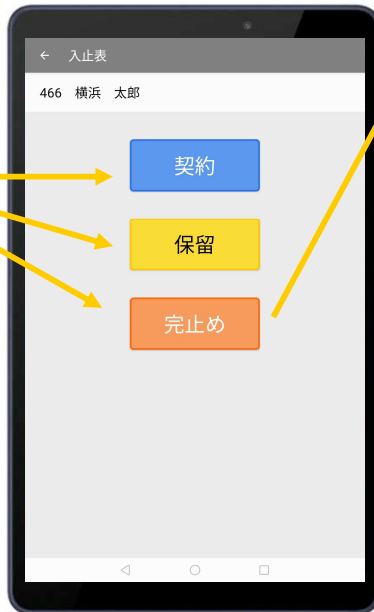
訪問管理

訪問時の営業内容をその場で記録することができます。
お店に戻ってから、データをパソコンに送信すればシステム上の営業記録に保存することができます。



訪 マークをタップすると
訪問管理に移動します。

順番にタップしていただければ
簡単に入力できます。



訪問内容を手入力します。
次回の訪問予定日を入力しておく
と予定日で抽出をかけて
営業リストを印刷できます。

一覧に戻ると、
訪問記録を登録した読者は
色付きで表示されるので、
次にどこに営業に行くべきなのか
一目でわかるようになっています。



タップした営業の区分と
同じ色で塗られます。

読者順路帳

いつもの順路帳をモバイル端末で持ち運べます。
地図上に、配達順の番号が振られているので不慣れな方でも迷わず配達できます。

ピンチアウトで
拡大・縮小も
すぐできます！



次の配達先を
→ で表示します。

次に配達する読者を
常に中心に表示します。

配達を完了したら読者をタップします。
背景が青になり、【済】マークが付きます。

当日休読者は背景がグレーで【休】マークで、
一目で確認できるようになっています。
(取り置き読者は【取】マーク)



部数・未配数が
表示されるので、
未配に気付けます。

休読・取り置き以外で【済】のない読者を未配としてカウントします。



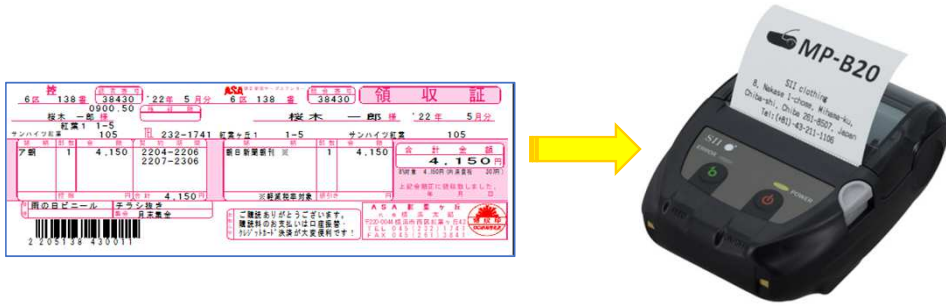
端末を横にすれば、いつもの順路帳と変わりません。
読者表示部分は三段階で拡大・縮小できます。



モバイル集金システム

モバイル端末から訪問先で領収証を発行します。

持ち運びできる小型プリンターを使用して領収証を印刷するので、証券の束を持って歩く必要がありません。



レシートを発行した読者は、ボタンが【入金済】になります。



読者を検索、または一覧表からレシートを出したい読者をタップします。

レシート発行 をタップして進みます。

休読がある場合はここから内容を確認できます。



レシート発行をタップすると、レシートを印刷します。



端末を持って行く人の担当区域の発証データのみを送受信することができます。

受け取り金額を入力することで、おつりの額を表示します。
おつりの計算を省くことで、ミスを減らし、時間短縮になります。



お預かりの欄に受け取った金額を手入力すると、おつりが自動表示されます。

現地で値引きをする場合は・・・



値引 ボタンをタップして
引く金額、または値引き後の金額を入力します。

【500円値引きの場合】



現地でレシート発行後に、金額修正があった場合は、
その場でレシートの再発行をすることができます。



【発行済 取消】をタップします。

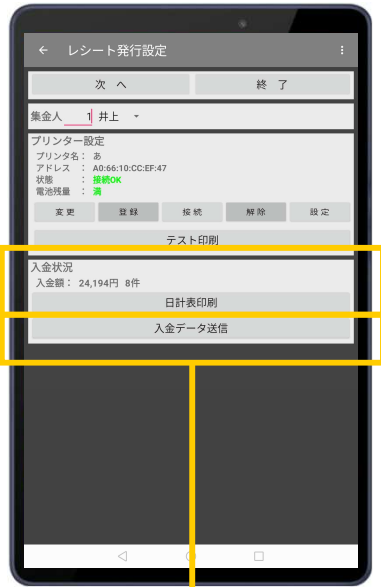


確認画面が出るので
【はい】をタップすると
再発行画面に移行します。



未入金状態に戻るなので
再度【レシート発行】ボタンで印刷します。

その日の集金が終わったら日計表を印刷して枚数と金額を確認することができます。



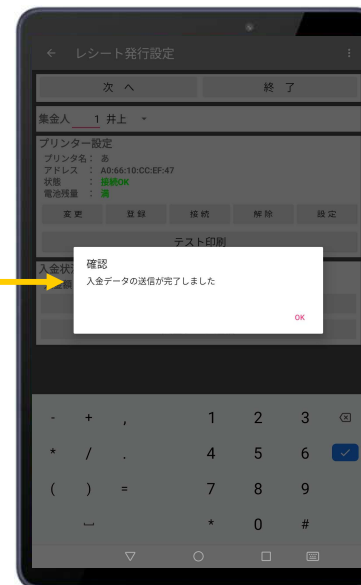
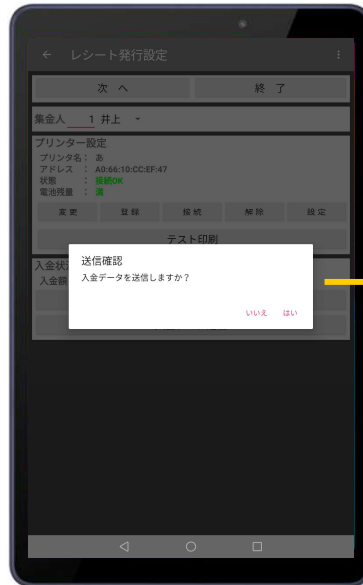
【日計表印刷】をタップしてその日の日計表を印刷します。

集金日計表

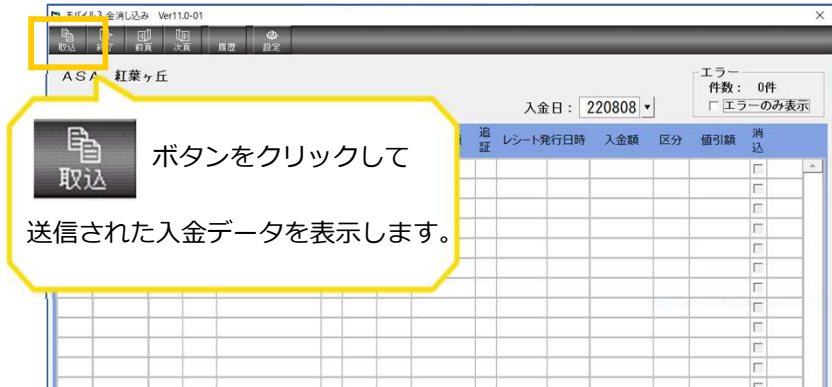
ASA 紅葉ヶ丘
担当者:井上
2022年08月08日(月) 11:12

金種別	枚数	金額
3,093	8	24,744
3,343	2	6,686
-3,093	2	-6,186
小計	8	25,244
値引	2	1,050
合計	8	24,194
合計内訳	8%	24,194
新行証計	8	24,194
残証計	0	0

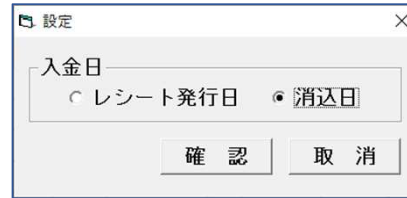
お店に戻ったら、
モバイル端末から入金データを
パソコンに送信します。



モバイル端末から入金データ送信後は、パソコンの新聞システムで入金消込の作業を行います。



ボタンをクリックして
送信された入金データを表示します。



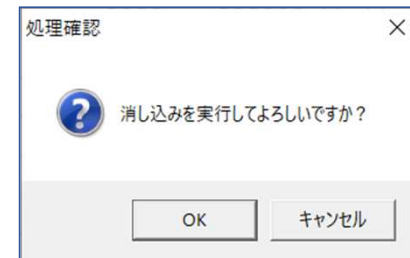
新聞システム上の読者に対する入金日は
設定画面から選択することができます。



レシートの再発行や
一度入金を取り消された読者は
色付きの行で表示されるので
すぐに確認できます。



ボタンをクリックして消込をします。



以上でモバイル端末からの入金に対する
消込の作業は終了です。
読者入力上でも入金消込済の扱いになります。